01

阪南大学和泉研究室と取組む文化財を活かした地域づくり ニュースレター

第1回 ワークショップ

# 今年やってみたいことは?

日時: 平成 28年10月19日(水)

 $15:00 \sim 16:30$ 

場所:阪南大学南キャンパス

参加人数:27名(阪南大学生17名、泉南市民10名)

## ■スケジュール

15:00 連携事業について

15:10 ジャンボせんなんかるた大会!

15:30 カルタの絵札を使った周遊プラン作り

16:10 プランの発表会

# ■一緒に楽しむからはじめる

和泉研究室の2回生と連携するこの取り組み。初回となる一回目は、簡単な観光プラン作りを、泉南市民と共同で実施。学生さんと市民は初対面ですが、とてもいい雰囲気で取組んでくれました。



#### ■どんな取組みなのか?

### 「身近な文化財」の位置づけ

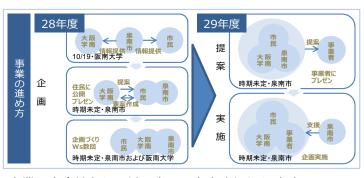


文化財は地域の創造に 欠かすことのできない 資源として、また人び との心のよりどころと して、多面的な価値が 再評価されており、こ れからのまちづくりに 活かしていくことが期 待されています。にも

かかわらず、「身近な文化財」は姿を消しつつあります。法律や条例の規定に基づく指定制度だけでは、すべての文化財を保護することは困難だからです。「身近な文化財」を保護するための仕組み作りを促すことが、文化財保護行政にとって取り組むべき施策だといえます。

## ■予定や目標は?

この取り組みは、文化財を観光資源としてとらえ、 地域の活性化と文化財保護を両立できる仕組み作り を、「域学連携」で継続的に実践するものです。



事業の方向性としては、次のことを大切にします。

#### ①収益を得られるプランづくり

保護のための資金獲得も併せて実現できるプラン作り を目標とします。

②オープンでフラットな話し合いの場づくり。

個人やグループなどだれもが、アイデアを出し合い、 対等に議論しあえる場を設定します。文化財の価値は 多面できてあるため、より多くの主体によって活用されることが大切だと考えるからです。

# ③目標は企画の実現。

アイデアを話し合うだけでなく、必ず実現できる 企画作りを目指します。結果を積み上げることが「身近な文化財」を保護するための仕組みづくりに欠かせぬことだと考えるからです。



ぶらり泉南チーム 16点 は「くいしん坊の自転車好き」。 レンタサイクルを使った「ご当 地ソフト」めぐりの要素も!金 熊寺の「梅ソフト」、長慶寺の「紫 陽花ソフト」とこだわる。いっ そのこと、夏の「水なすソフト」、

大王の味がする「古墳ソフト」 起点は和泉砂川駅。ターゲット 庄屋のこだわり「山田家ソフト」 とこだわってみたい!【行程】和 泉砂川駅(レンタサイクル)→金熊 寺(梅ソフト・ジュース)→熊野街 道→(水なすランチ)→長慶寺(紫 陽花ソフト)→山田家(所有者との 楽しいお話)→古墳(見学)→和泉 砂川駅【費用】未定/1人



サイクルチーム 19点

起点は和泉砂川駅。ターゲットは大 人、子ども、カップルも楽しめる「カ メラ旅」。レンタサイクルで、重森 三玲が作庭した庭園がある林昌寺、 千体地蔵で「参加者の健康祈願」を お願いした後は、大正時代の紡績工 場を活用したカフェまで移動してラ ンチ、砂浜で自生するピンク色のハ マヒルガオ(海浜植物)、新家地区 の田園風景と桜など、市内の春の花

を楽しむプランです。岡田浦漁港 での獲れたて魚をお土産に和泉砂 川駅から泉南市を後にします。【行 程】和泉砂川駅(レンタサイクル) →林昌寺(八十八か所めぐり・ツツジ・ 重森三玲の庭)→千体地蔵(何体あ るか数えてじっくり見学)→ロジカ (紡績工場あと見学とランチ)→恋人 の聖地→ハマヒルガオ→岡田浦漁港 (お土産購入)→新家地区をまわって 田園風景を堪能→和泉砂川駅【費用】 1,400円+お土産代/1人



泉南 SEA り隊チーム 25点 起点は関西国際空港。ターゲット は関空利用の外国人など(のカッ プルも)。関空から岡田浦漁港へ 直行。地引網を楽しんだ後に「漁 師メシ」。恋人の聖地で夕陽を楽 しみ、ハート形の石探し、関空へ もどるプラン。

【行程】関西国際空港→岡田浦漁 港(漁師さんとの楽しいお話・地 引網・とれた魚をBBQ などで食 べる・2 千年以上続くタコ壺漁で とれたタコのタコ飯) →マーブル ビーチ(夕陽を見ながらまった り・ハート形の石探し・マリンス ポーツ)→関西国際空港【費用】 10,000円/1人

# ■郷土カルタをつかった観光プランづくり

初対面なので、ジャンボせんなんかるたを使っての カルタ遊び。ゲームで雰囲気もほぐれたところで、 阪南大学の学生さんと市民が半数になるよう3グ ループにわけ、それぞれ企画を立ててもらいました。 学生さんのうち泉南市を訪れたことがあるのは3名 ほど。ショッピングモールや海辺のほかは「?」。こ の日はかるた遊びでとった札をつかって、プランを 考えてもらうことにしました。

かるたの絵札を見ながら、学生たちは知らないこと を市民に聞き、市民は学生たちにいい活用方法がな いかと尋ねる…それぞれの得意なところをあわせて プランを作成。最後にグループごとの発表と、①収 益は上がるか?②市民のかかわりどころはあるか? ③市外からの来訪者が来るか?での採点。いちばん 人気はサイクルチームの「カメラ旅」でした!

#### ■次回以降のごあんない 来年3月に市民に向けて、公開プレゼンを実施!

阪南大学和泉ゼミではこれから授業の中で企画をつ くります。その発表会を来年3月頃に予定。提案を ベースに市民と一緒に企画実現を目指します。

【とき】平成29年春(予定・詳しくは広報などで) 【ところ】泉南市埋蔵文化財センター

この取り組みに 参加してみたい方大歓迎です! 問合せ・ご意見は、

> 泉南市埋蔵文化財センターまで TEL:072-483-6789

メールアドレス: maibun@city.sennan.lg.jp